校長室から **ひがしなら通心**

（Ｈ３０年度）　茨木市立東奈良小学校　川上　隆　Ｎｏ．３０

平成３０年１０月５日（金）発行

本に出会い、自分の力を高めよう！

１０月になり、過ごしやすい季節になってきました。よく「〇〇の秋」といいますが、みなさんは〇〇にあたる言葉に、どんなものを想像しますか。そう、「スポーツの秋」「食欲の秋」「芸術の秋」「読書の秋」などがありますね。

その中の「読書の秋」についてですが、毎年１０月２７日から１１月９日までの２週間を読書週間といいます。読書をすることは、みなさんにとってどんな良いことがあるか知っていますか。実は、三つの良いことがあると言われています。

一つ目は、「たくさんの言葉を覚えることができること」です。
本の中には、たくさんの言葉が使われています。もちろんみなさんがよく使う言葉もありますが、みなさんが知らない言葉もたくさん覚えることができます。

二つ目は、「集中力が身につくこと」です。
好きな本やおもしろい本は、時間を忘れて読んでしまうことがありませんか。そんなふうに集中できることはとても大切なことなのです。本を集中して読める人は、他のことでも集中力が身につき、勉強も集中してできるようになるそうです。

三つ目は、「想像力が身につくこと」です。
お話しの世界では、主人公になったつもりで自分が経験できないことも体験したり、気持ちを考えたりできます。宇宙に行ったり、無人島に行ったり、外国の知らない町にも行けます。また、未来にも過去にも行けます。

つまり、みなさんの頭の中の世界がどんどん広がっていくのです。頭の中でいろいろ考える力を想像力といいます。想像力が身につくと、優しい人にもなれるそうです。

暑さも一段落したこの季節は、いろいろなことにチャレンジしてみることにとってもよい時期です。是非、読書週間にいろいろな本に出会ってほしいと思います。よかったら、テレビを見たりゲームをしたりするのではなく、家族で読書タイムを作って、「読書の秋」を楽しんでみてはどうでしょうか。

読書ノート、100冊達成おめでとう！

１年生の阿部希咲さん、田邉寛介さん、花城琥太郎さん、樋口沙羽さん、宮脇聡士さん、　２年生の落合晴香さん、冨田理仁さん、鳥井瑠斗さん、４年生の井上　茜さんの９名が、１００冊の読書を達成し、前期の応募をしました。１１月頃（日は未定）の朝日新聞デジタルに名前が掲載されます。おめでとうございます。これからも読書を楽しんで続けてくださいね。

後期の応募は、来年の２月２０日（水）～２８日（木）です。みなさんも応募に向けて、これから意識して読書を始めませんか。１～４年生は１００冊、５・６年生は５０冊で目標達成です。

みんなのためのルールブック

「あたりまえだけど、とても大切なこと」　ロン･クラーク　草思社

ルール４６　したいことがあるなら、やってみよう

後悔のない生き方をしよう。精いっぱい生き、何ものにも負けずに、夢の実現をめざそう。

●ほしいものがあるなら、手に入れるために本気でたたかおう。したいことがあるなら、それに向かって前進し、必要なことをすべてやってみよう。おじけづいたり、途中でくじけないことだ。

ひ	とつにみんなでまとまろう！	あ	いさつができる子
が	くりょくと体力をのばそう！	い	っしょうけんめい勉強する子
し	っかりせいかつしよう！	う	んどうが好きな子
な	かよく友だちとすごそう！	え	がおでやさしい子
ら	んらん夢に向かう東奈良っ子！	お	そうじをがんばる子